

|  |
|--|
| 「MR認定要綱」の理解、実施について他社と情報共有できる場の設定   |
| 『MR認定要綱解説書』から何が出来るか? 「今、この瞬間にできることは何か?」を考え、どんなに小さな行動でもいいので、それを行動に移していきたいです。  |
| 2020年度のMR認定試験での不具合は受検者に大きな混乱を引き起こし、研修担当者にとっても大きな負担となりました。また、企業側のMRバッジ紛失者数が多かったとはいえ、MRバッジの手配にも時間がかかり4月施行の段階で一部の手配が間に合わなかったことは残念でした。今後は貴センターと企業側とのコミュニケーション機会を増やし、事前に予防できる対策とトラブル回避を実行できればと考えます。   |
| 2021年度制度改革以降も、企業内教育を更に充実強化していきますので、引き続きご支援のほどお願いいたします。   |
| COVID19禍における医療機関への訪問マナー研修。医療機関から寄せられるMRの違反事例の共有。リモート面談のコツ(研修者→MRに対して、MR→医療者に対して)の研修。他社のトレーナーとのコミュニケーションの場を設定いただきたい。  |
| FAXによる申し込みなどは、システムでの申し込みやメール等で対応できるようにしていただきたいです。MR学習ポータルでの企業間移動対応では、先方の担当者名が分からない為、担当者のお名前はわかるようにしていただきたいです。  |
| GIO、SBOの提出にあたっては、詳細なアドバイスをいただき、感謝申し上げます。今後ご支援のほど、よろしく申し上げます。学習ポータル移行期のため、やむを得ないことではありますが、MR認定センターのホームページの企業連絡先の氏名表示が無くなったため、企業間の連絡が取りづらくなっています。会社から在宅勤務を要請されている為、MR白書回答依頼が届いていることを知りませんでした。メールでも連絡をお願いします。請求書に関しても、原本送付とともに、電子媒体での送付をご検討いただけないでしょうか。   |
| MROサポートセンターの窓口対応時間の延長を御検討頂きたい。   |
| MROシステムが、わかりづらい。もう少し使いやすくなると助かります  |
| MRテキスト(紙媒体)は、追補、訂正が多く(特にMR総論)、新しく作成してほしい。電子媒体は印刷ができないため、書き込みやマーカーを引くなどして自己学習に適していない  |
| MRの資質向上に向けて、今後とも教育資料の提供や教育方法等のご指導を賜りますようよろしくお願い致します。   |
| MRの資質向上のため学習ポータル以外にも、MRの知識やスキル向上につながるコンテンツを作成し、webを活用して直接発信してもらいたい。  |
| MRの社会的認知の向上に向けた製薬協を軸に、医師会・薬剤師会・看護協会等への働きかけの中心として機能して欲しい。全MRを対象とした講演、教育研修を実施し、求められるマインドセットを行う(Web研修+アーカイブへの事後アクセスによることで可能と思います)。現在のセンターからのOne Way形式を変更し、総括教育研修責任者、教育研修推進者、実務者による情報共有、ディスカッションの場の提供。   |
| MR学習ポータルについて基礎教育年次ドリルや更新時確認ドリルを受ける際に、電子版のMRテキストを見ながらドリルを解けられるような形にしたいです。紙版テキストの場合、間違った問題文とMRテキストを同時に確認できますが、電子版ではそれが出来ませんので、その点、考慮いただけると大変助かります(既にその対応を取られている場合は申し訳ございません)。基礎教育年次ドリル、更新時確認ドリル産休・育休中に「ドリルを受けさせるなんて…」という声があがっています。休職者からすると、「育児と仕事をしながら更新時確認ドリル540問を受けるよりは、大変だが育児休暇中に受けたい…」と思うようですが、会社としては、それを推奨したり支援したりするのが難しい状況です。また、女性の育休・産休だけでなく、近年は介護に関連する休職も増えています。そのようなケースを考え、何か対策を考えられていたりしますでしょうか?。今までの補完教育と同じということは理解していますし、平等という観点で考えるとすぐには難しいかもしれませんが、昨今の考え方や制度を考えますと状況は厳しくなっていますので、今後、対策を考えていただけますと幸いです。 |
| MR学習ポータルに関するマニュアルを作成して頂けたら有り難いです。  |
| MR学習ポータルのコスト負担がかなり厳しいです。継続して利用は致しますが、学習ポータルでの学習コンテンツを充実して頂きたいです。MRテキスト内容とそのテストだけでは「管理している」イメージが強く、継続教育内容としては不十分と感じています。そのため、認定センターの学習ポータルとは別に、安全管理教育、倫理教育などの学習コンテンツを別途用意して実施しています。それにもコストがかかっています。コストの問題もありますが、プラットフォームを1本化できれば受講者側もストレスや受講漏れのリスクも少なくなると思います。我々管理者にとっても受講記録確認の手間が軽減できるのではないかと思います。MR学習ポータルがあれば、今後はより良いシステム管理ができるようになってくるのでは。と大いに期待しております。その他、スキル面に関するトレーニングは弊部はコンテンツや研修内容に自信を持っておりますので外部には特にサポートを求めておりません。   |
| MR認定証継続に必要な費用は安価な設定となった事は感謝しています。継続教育は毎年の事なので、内容を毎年検討する事は負担になると思いますが、MR達が飽きないようアップデートをお願いします。  |
| MR認定制度改革に伴い GIO,SBOの設定が初めて取組で 多くの見本と評価方法について提示してほしい。2021年度の各企業のGIO,SBOと評価方法を公開してほしい。   |
| いつも、ご協力頂いており、感謝しております。今回の大幅な制度改革に伴い、事務的な作業もかなり軽減され、非常に助かります。研修教育など、大手メーカーさんの具体的取り組みについて、知る機会があると助かります。   |
| いつもMR資質向上に対する取り組みを行っていただきありがとうございます。今年度から研修の在り方も大きく変わって参りますが、製薬会社一社一社が協力してより良い環境を作っていく必要があるかと思っております。弊社は日本で活動を開始したばかりの会社ではありますが、製薬業界、MRの質を向上できるように教育を行って参りますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。  |
| いつも迅速且つ質の高い情報をありがとうございます。私は2021年4月より着任しましたので、まだまだ不慣れな点ばかりですが、確実な対応だけは心掛けて参りますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。   |
| いつも丁寧な問い合わせへのご対応などありがとうございます。新たにスタートした新制度(MR継続教育)とMR学習ポータルの導入など非常にご多忙のことと存じます。新制度を踏まえての社内で継続教育等を行っておりますが、他の企業の状況や取り組みなどシェアしていただく機会が欲しいです。また、製薬業界だけではないと思いますが、MRなどが複数の医療機関を訪問しますが、COVID-19ワクチン接種は義務化を打ち出すべきではないでしょうか。医療の一翼に担う、また新型コロナの媒体となってもよくないと思います。   |
| いつも熱心にMRの活動促進にBackupいただき、感謝致します。   |
| この度の制度改革の抜本改革のような大きな改訂時には、手順書などを早め(少なくともあと6ヵ月は早く)に発信して欲しい。   |

|   |
|---|
| <p>コロナ禍で第27回認定試験は事実上受験者全員合格の形でしたが、第28回はたとえ緊急事態宣言下でも方法を工夫して通常通り行っていただきたいです。認定を持っていても医療のパートナーと認められないMRが多いのなら、もっと認定試験のレベルが上がっても良いと思います。</p>  |
| <p>コロナ禍になってから、全国的にMR訪問は規制され、ほとんどの医療機関へ訪問できておりません。当社は、消毒薬や局方品を扱う医薬品会社ですので、新医薬品やジェネリック品を扱う会社とは業態、教育研修を取り巻く環境は異なっております。特に、ICTを活用したリモート環境の整備が遅れておりますので、そうした状況も踏まえて、教育研修のご指導をお願いします。</p>   |
| <p>安全管理教育も共通の研修資料を作成していただきたいです。</p>   |
| <p>医療用の販売を縮小しており、特にありません。</p>   |
| <p>各社Learning Cultureを構築するために、Educationという軸での必要な情報があると考えております。その辺りの知見があれば、共有いただきたく存じます。</p>   |
| <p>各製薬会社が同じ様な問合せをされていると思いますが、いつも迅速に丁寧にご対応いただきありがとうございます。引き続き、こんな事もしらないの？的な質問でもご対応いただけますと幸いです。また可能でしたら、現場MRにも共有する内容についてはパワーポイントなども作成いただけると助かります。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。</p>   |
| <p>学習ポータルシステムの「MRO解除依頼通知」機能で、依頼先企業を選択するプルダウンで出てくる企業名が、五十音順になるか、企業名を入力して探せるよう、検索機能があれば助かります。企業名を探すのに、上から一社ずつ見ていくため、現在苦慮しております。</p>   |
| <p>基礎教育限定MRになる方に対して、復帰プログラム等の実例がまだないので、不安に思う方もいらっしゃるようです。来年になるかと思いますが、各社がどのような復帰プログラムを実施しているかを差し支えない程度にご共有いただけると助かります。</p>  |
| <p>基礎教育限定認定証対象者の内、今年から毎年年度次ドリルを行っても更新時ドリル540問受けなければならない対象者(旧補完教育対象者で今年更新したもの以外)に対しては、更新時のみ更新時ドリル540問を受講して対応するという意見が強いです。毎年年度次ドリルを行うメリット(上記対象者に対する救済措置的なもの)があれば、会社を納得させることが出来るのですが…。知識、スキル系は評価指標が作りやすいので問題ないのですが、倫理観の内、ふさわしい姿勢態度の評価指標に関して、まだまだ手探りなので具体的事例の共有をして頂ければ嬉しいです。</p>  |
| <p>教育研修を担当する者の定期的な情報交換の場や、教育を受講する側が今後のMR像やあり方等について情報交換できる場をもつことを希望いたします。</p>  |
| <p>教育成功事例の共有(先発、後発メーカーや大企業、中小企業といった場合分けがあると更に役立つと思います)。今回の設問は抽象的な項目が多く、どのような事を聞いているのか意図が分かりにくい項目があった。</p>   |
| <p>教育内容とは別になりますが、可能であれば学習ポータルの申請を学習ポータルから実施できるようにしていただけると助かります。</p>   |
| <p>業界全体のMRの評価向上への取り組みや働きかけを、引き続きよろしくお願ひいたします。</p>   |
| <p>継続研修の成果確認方法について企業間で情報共有できる場を提供していただけると助かります。</p>   |
| <p>研修計画について、細かな部分までご指摘をいただきました。しっかりチェックしていただきありがとうございますことですが、実際には計画以上にかなり細かい複雑なプランを計画・実施しています。また各社の細かな部分は機密情報も含まれ記載できない部分もあり、簡略化して計画は記載しております。記載ルールはかなり自由度があったにも関わらず、細かな指摘が入ることで研修をより良いものにするというよりも、やるべき研修が決められてしまっている感覚になってしまいました。各企業よく考えて研修を作っていると思いますので、尊重いただきたく思います。</p>   |
| <p>研修制度の要件について専従者のいない小規模の会社にも配慮をお願いしたい。</p>   |
| <p>研修成果の確認方法、特にスキルの具体的なレベル確認方法について情報共有していただけますと、経営トップや受講者への刺激になると思います。</p>  |
| <p>現時点ではプロモーション活動を行っている自社MRはおりませんが、近い将来自社MRを採用する予定でいるため、MR研修に関する最新情報は常に持っていたいと考えております。ですので、今後もトレーナーを対象とした研修などを企画いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。</p>   |
| <p>現状の情報提供活動でセンターからの配信に特に大きな問題はございません</p>   |
| <p>後発医薬品会社他社の教育カリキュラムの共有の中心に立っていただけるとありがたいと感じている。抜本改革後の教育に関する事例紹介、MR認定センターへの報告例などをご教授いただきたい。</p>  |
| <p>今回の改正により、MRが自身でMR認定資格を自己管理していく意識は高まったと思いますが、まだ十分ではないと思います。今後、教育研修に携わる私たちの更なる努力で意識を高めていくとともに、MR認定センター様の方でも、そのための改善をお願いできればと思います。資格管理の作業の多くは企業でなく個人に移管することが可能だと思われます。今はまだ現実的には資格管理業務の多くを企業の研修担当者が実施しています。これをもと、資格管理に関わる作業を個人で能動的に実施し完結できるオペレーションに変更し、企業の研修担当者は、管理作業に多くのリソースを割くのではなく、研修そのものおよび、個人が適切に資格管理作業を実施するための教育に、リソースをあてられるように改善できれば、と期待しております。</p> |
| <p>今回報告が遅れたことを陳謝いたします。原因として在宅勤務で出社することがまれで、郵送物を適時確認できませんでした。今後案内をeメールしていただけると幸いです。また、更新手続き等に関しましてもペーパーレス化の検討をお願いします。</p>  |
| <p>今後とも引き続きMRの資質向上に、ご支援を賜ります様お願ひ致します。</p>   |
| <p>今年度から、教育制度が大きく変わり、考え方は理解・共感している。ただ運用する際の事務的な側面で不明点等出てくるケースが多いので、年間を通した申請や(事務的に)すべきことのタイムラインが一目でわかるものがあれば非常にありがたいと感じている。</p>  |
| <p>今年度からの新体制に対して、理解不足の点もあるかと思っておりますので、ご質問させて頂くことも多々あるかと思っておりますが、何卒よろしくお願ひいたします。</p>   |
| <p>今年度からの制度改革に対応できるか不安であり、説明会等をもう少し実施して戴きたい。センターで作成予定であった倫理教育の教材について、その後の経過を教えて戴きたい。</p>  |
| <p>今年度から担当となりましたので、いろいろとご相談させて頂く機会が増えると思っておりますが宜しくお願い致します。</p>  |

|  |
|--|
| 今年度よりシステムが変更となりますが、MROシステムについては、操作ミスにより、取り返しのつかない事例もあることから、そのようなトラブルが起きにくい(わかりやすい)システムにさせていただけますと幸いです。   |
| 在宅勤務がベースとなり、入社するのが月2回程度で、この変動調査への対応も遅れてしまい申し訳ありませんでした。   |
| 昨年からの初めての登録企業であり、わからない点も多くありましたが、丁寧にお教え頂き大変勉強になりました。継続して質の高い研修を実施していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。  |
| 昨年度の倫理教材(メタボ)はパワーポイントの誤字が多く、講師用マニュアルが貧相だったのが残念でした。今年度はトレーナーが使いやすい、かつオンラインでの研修を意識した教材を期待します。  |
| 習得主義に伴う研修の事例を共有して頂きたい。   |
| 小規模な製薬会社にて当該業務に従事している。情報が入手しにくく横のつながりも無い為、1つ1つセンター様に問い合わせをさせて頂いている。今後ともお手を掛けます事、何卒宜しくお願い致します。  |
| 新しい制度は柔軟性があって非常にやり易い。  |
| 新システムの移行に伴い、不明点、問題点等及びその解決策等は共有化していただけると幸いです。  |
| 新制度となり、新しい研修方法などを知りたいです。   |
| 新制度に対する、GIO・SBOについて具体例をもっとたくさん示してほしい。  |
| 新制度に対する他社の対応事例を多様なスタイルで紹介してほしい。  |
| 新制度導入に伴う、継続教育及び、導入研修実施報告の見本を示していただきたく思います。新制度導入後の計画申請時の各社共通の課題、また、センターとして考えている課題を提示していただきたく存じます。MR白書において、Q22にある課題は各社によって異なると思いますので、自由記載の方が望ましいと考えますが、いかがでしょうか？                                   |
| 新体制となり、研修体制も試行錯誤の状態です。各企業の取り組み事例などを共有いただけたら、参考になりますのでご検討をお願いいたします。   |
| 制度が変更となりましたので、申請・報告業務の内容や実施時期など一覧があると助かります。  |
| 制度改定に伴う各社のGIO、SBOに対する評価方法などの具体例を収集し、フィードバックをしていただきたい。  |
| 制度改定時の開示情報や問い合わせ業務の質の向上。具体的な情報を開示。事例紹介。倫理教育教材の質の向上。本アンケートにおける質問項目の意図が理解できず、正確なアンケート記載が出来たか不安です。  |
| 製薬企業は、年々事業環境が厳しくなる中、活動における統制が強化されてきています。その中で、質の向上が求められる情報提供は、関係企業がもれなく一定の質を担保しなければなりません。今回の認定制度改革で、企業側の自由度が高まった分、各企業の考え方によりバラつきが多くなる可能性がありますので、Q22に示したように、巻き込みや要件設定を他抱くなどをお願いしたいです。              |
| 製薬業界の教育担当者同士の交流の機会の設定。2021年度より変更された制度詳細についての引き続きの情報提供(新MROでの報告手順など)。   |
| 他社の優れた研修手法を紹介して下さい。  |
| 他社研修部門の方々との意見交換・交流の場を設けていただきたい。  |
| 定期的な研修資料の発行及び、講習会の開催を要望致します。   |
| 特にございませんが、今年度は数多くの制度変更が発生しているため、引き続き、ご指導、サポートを宜しくお願いいたします。   |
| 抜本改革後の教育研修においてはスタートの年であり、より効率的・効果的な教育研修の構築ならびに運用がスムーズに進むよう、より一層のご支援をお願いいたします。  |
| 平素は各種資料を配信賜り誠にありがとうございます。昨年より更にオンライン面談、訪問規制が求められてきている状況でございます。今後更に適正な医薬品情報の提供活動を通して患者さんに寄り添ったMR活動を啓発して参りますためには、御センターから発信される指針が非常に重要になって参ります。今後も引き続き「今後のMRのあるべき姿」に関しまして啓発いただきますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。 |
| 平素より問い合わせに的確にご対応頂きまして有難うございます。今後も分かり易い制度・仕組みづくりとご説明を頂ければ幸いです。  |
| 本年度より新たなシステムで稼働していますが、まだまだ理解不足であり手続き等のミスや遅れを危惧しています。万が一申請等の遅れがあった場合も救済措置を設けて頂けると助かります。   |
| 履修主義から習得主義への転換には大きく賛同していますが、教育における成果検証が難しいのも事実です。センターから出されている方針通り、どのように検証していくかを各企業で検討するだけでなく、企業間での情報交換の活性化に期待しています。  |
| 離職しており企業に所属していないMRへの「学習ポータル」のアナウンスはどのようにされるのでしょうか？MR資格を継続したいと考えている方が多いので、手厚い案内を望みます。   |
| 倫理教育の資料を多く提供して頂けると助かります。また製薬各社の倫理教育の内容や工夫点を可能な限り共有して頂けると幸いです。  |
| 倫理教育の体験学習に参加する機会をセンターで作っていただけるとありがたいです。現場実習(病棟・薬剤部・在宅)など協力いただける医療機関を紹介してほしいです。   |
| 倫理教育資料の提供を継続してほしい。   |
| 倫理教育用の資料を今年は作成されないとのことでしたが、来年以降でもよいのでぜひ作成していただきたいです。その場合は、どのような企業でも使用できるような汎用性の高い題材をテーマとしていただきたいです。  |
| 倫理教材の提供  |
| 倫理研修資料の作成の継続をお願いしたい。医療制度や時事コンテンツについてMR認定センターとして業界統一の研修コンテンツ作成を検討いただきたい。  |